

第117期 中間報告書

平成25年4月1日～平成25年9月30日



結

新東工業株式会社

株主の皆様へ



取締役社長
永井 淳

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第117期中間期(平成25年4月1日～平成25年9月30日)のご報告を申し上げます。

当中間期の経済状況は、海外では、欧州の停滞感を払拭できない状況が続きましたが、米国経済が緩やかな回復基調を維持するとともに、中国やアセアン諸国は減速傾向が見られたものの引き続き成長いたしました。国内においては、円安基調の定着による輸出関連企業の業績改善や個人消費の持ち直しの動きにより、景況感に回復の兆しが出てまいりました。

当社グループでは、海外では、アセアン諸国や中国などの新興国で自動車部品向けの設備投資が堅調に推移しました。国内では、自動車関連などの需要先業界の設備余剰感の解消には至らず、設備稼働に伴うメンテナンス部品や消耗品などのアフターマーケット需要によって下支えされました。

このような情勢の下、当中間期の受注高は、45,325百万円(前年同期比13.6%増)、売上高は40,889百万円(同1.3%減)、受注残高は、29,596百万円(同16.3%増)となりました。

損益面につきましては、販売管理費等の増加の影響で、営業利益は1,251百万円(同34.2%減)となりました。一方、経常利益は、為替差益や持分法による投資利益などの営業外収益があり、2,247百万円(同11.1%増)となり、当中間期純利益は1,363百万円(同41.9%増)となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株当たり6.5円とさせていただきます。また、期末配当金を1株当たり6.5円として、年間配当金は前期と同額の1株当たり13円を予定しております。

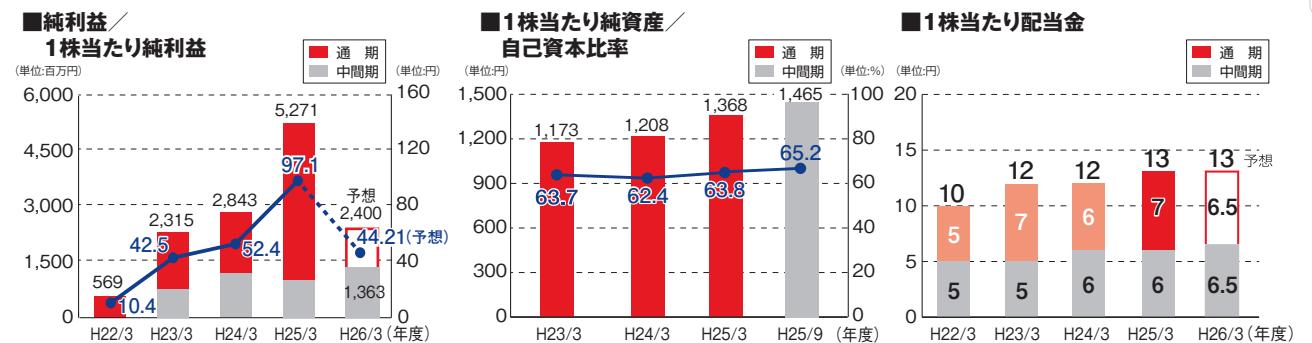
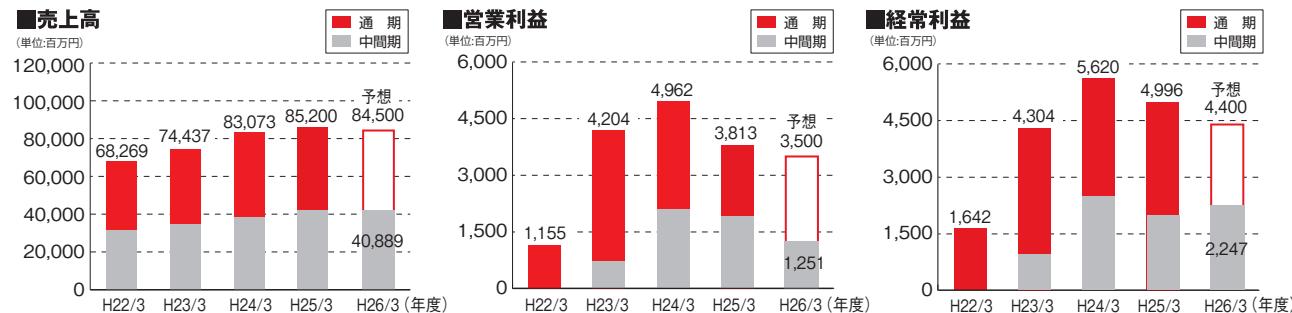
今後の当社グループの事業環境は、政府の経済対策などにより景況感に明るい兆しが見られますものの、主要な需要先である自動車業界等では、国内での増産や更新に伴う大型の設備投資が期待できない中、アセアン諸国やメキシコなどの新興国へ需要がシフトしていく動きが顕著となります。しかしながら、国内でも一部の企業で、生産の回復を受けた設備稼働率の向上に伴う改造やメンテナンスなどのアフターマーケット需要が見込まれます。

こうした状況下、「アジア市場の攻略」をターゲットに戦略商品の現地化を推進するとともに、海外現地拠点と協働して、設備の安定・安全稼働をサポートするグローバルネットワーク体制を構築して、アフターサービス事業を強化・拡充いたします。また、国内市場においては、市場に見え隠れする明るい兆しを掴み、需要先を地域別・業界別に細分化して各市場のニーズに適応した新商品を投入して、売上の拡大と収益の確保に努力してまいります。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

連結業績の推移

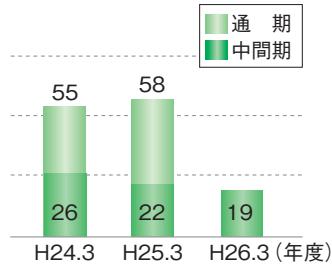


グローバル展開

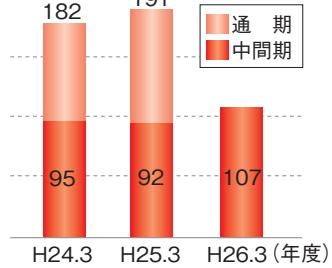
海外の主な製造・販売サービス拠点

—11ヶ国22拠点—

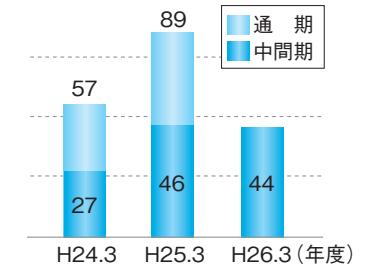
欧州市場 (単位:億円)



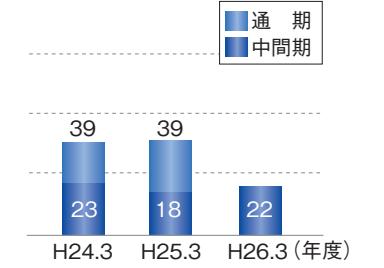
アジア市場 (単位:億円)



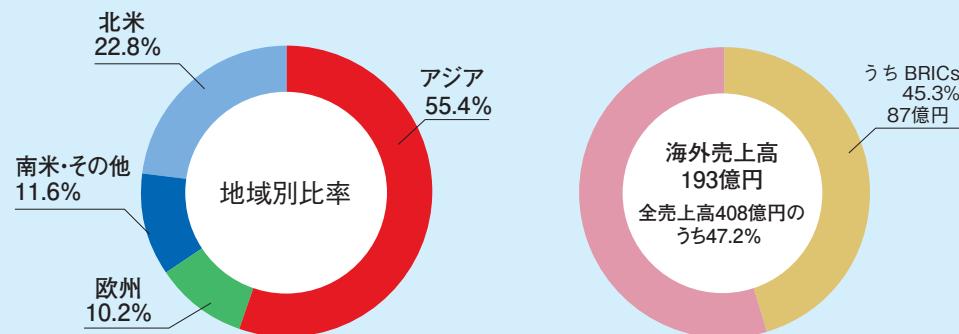
北米市場 (単位:億円)



南米・その他市場 (単位:億円)



海外売上高の概況



新たな新東ブランドの構築「ONE GLOBAL SINTO」

「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」

“技術の差別化” + “信頼のサポート”

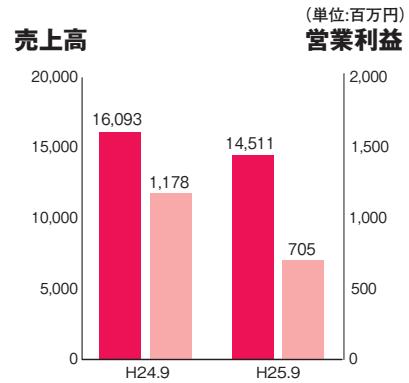


シンボルマーク  は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表すとともに、「新」は挑戦、マークの10本の  は、お客様と握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。

事業別業績

■事業内容 当社グループは、当社および子会社42社、関連会社5社で構成され、シェールガス掘削用途のサンドコーティング設備を含めた鋳造装置、表面処理装置、投射材・研磨材、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

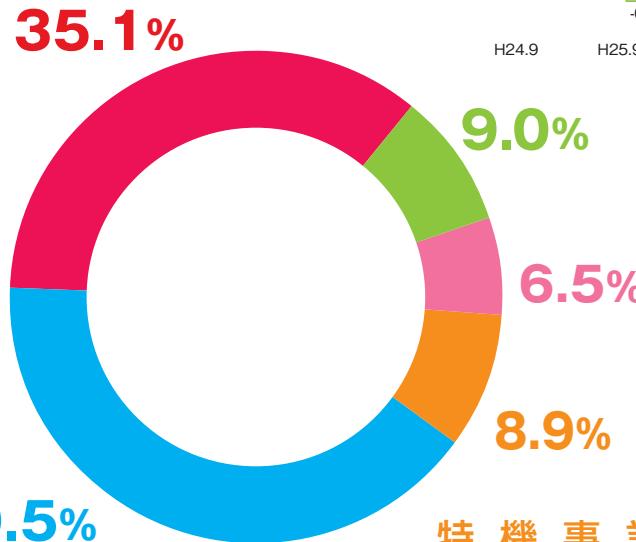
鋳造事業



インドネシア、中国での自動車部品向け鋳造設備や自動注湯装置が堅調に推移しましたが、欧州での鋳造装置、北米でのシェールガス掘削向けサンドコーティング設備が低調であったため、売上高は14,511百万円(前年同期比9.8%減)となりました。営業利益は、売上高の減少により705百万円(同40.1%減)となりました。



シェールガス掘削用途向けサンドコーティング設備



表面処理事業

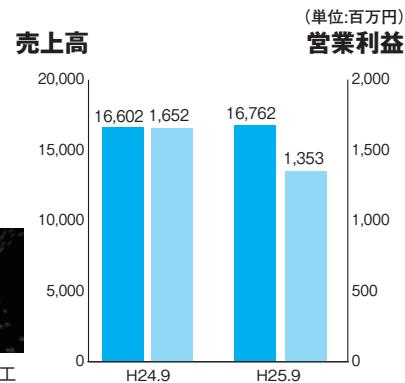
自動車部品向けショットピーニングマシンが国内外で堅調に推移し、鉄骨向けショットブラスト装置が上向きでしたが、造船や建機向け大型表面処理設備が低迷しました。装置用投射材の需要増があり、分野全体の売上高は16,762百万円(同1.0%増)となりました。営業利益は、1,353百万円(同18.1%減)となりました。



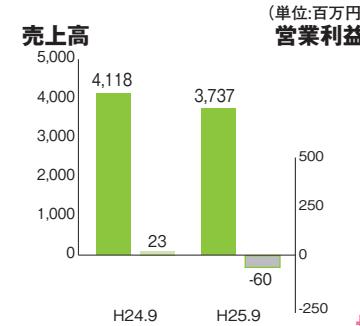
鉄骨向けショットブラスト



ショットピーニング加工



環境事業



工作機械向け小型汎用集塵装置が堅調に推移しましたが、VOCガス浄化装置や水処理装置が減少し、大型集塵装置が低調であったため、売上高は3,737百万円(同9.3%減)となりました。営業利益は、販売減の影響により、60百万円の損失(前年同期は23百万円の利益)となりました。



VOCガス浄化装置「デオサーモ」



小型汎用集塵装置

搬送事業

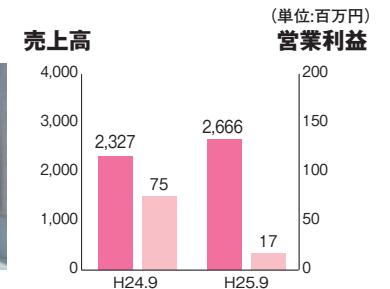
食品関係向けシザーリフト、物流センター向け駆動コンベアの需要が回復するとともに、北米での自動車部品向け搬送装置が堅調に推移したため、売上高は2,666百万円(前年同期比14.6%増)となりました。営業利益は、厳しい価格競争もあり、17百万円(同76.5%減)となりました。



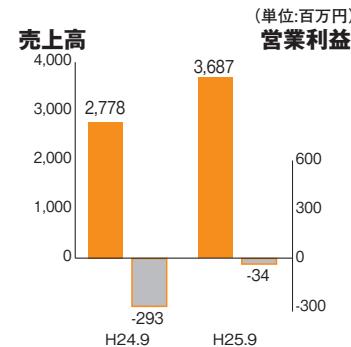
コンベアシステム



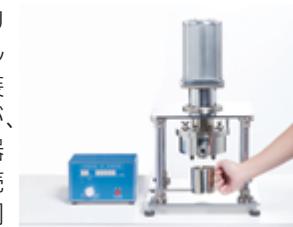
段差解消機



特機事業



液晶パネル向けハンドリングロボット、資源・エネルギーの再利用向け造粒装置の売上が低迷しましたが、有機EL向け精密計測機器などが貢献し、当分野の売上高は3,687百万円(同32.7%増)となりました。営業利益は、34百万円の損失(前年同期は293百万円の損失)となりました。



燃料電池試験研究用の粉体混練装置(ディスパライザー)



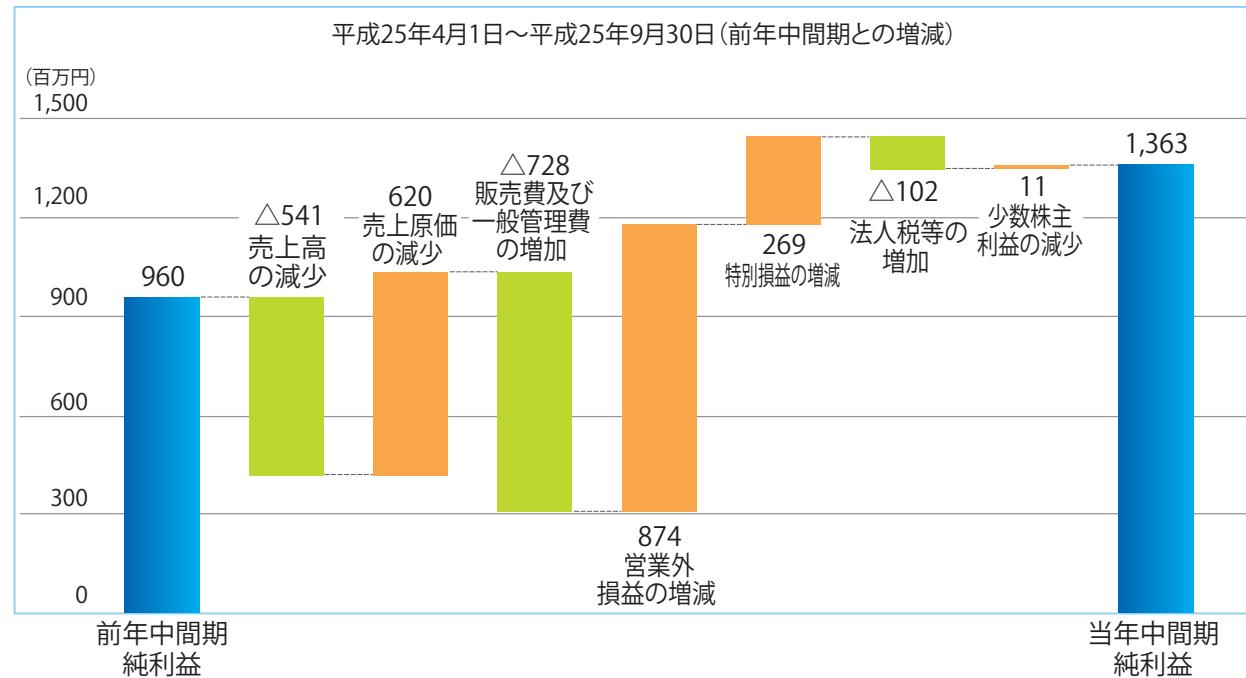
有機EL向け精密計測機器

財務ハイライト

	当期中間期	前年中間期	増減
売上高	40,889百万円	41,431百万円	1.3%減
営業利益	1,251百万円	1,901百万円	34.2%減
経常利益	2,247百万円	2,022百万円	11.1%増
純利益	1,363百万円	960百万円	41.9%増
1株当たり配当金	6.5円	6円	0.5円増配

連結損益計算書の概要

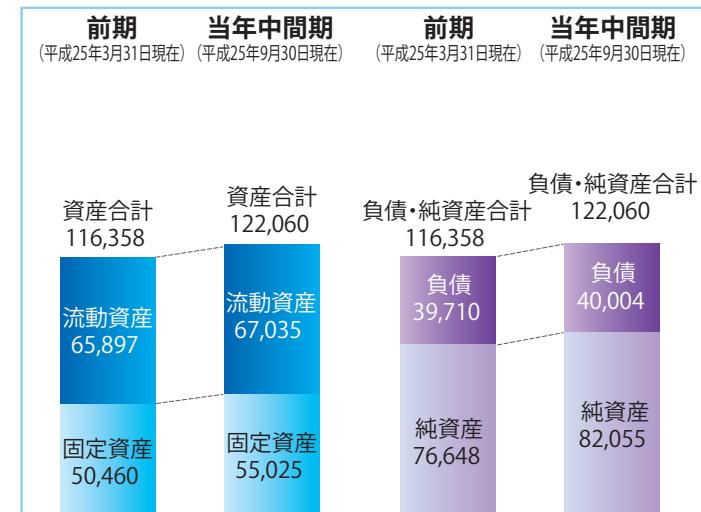
単位:百万円(未満切捨)



POINT 当期中間期は、前年中間期と比較し、売上高は5億41百万円減少しました。売上原価率は改善しましたが、販売費及び一般管理費の増加の影響があり、営業利益は前年中間期比で6億50百万円減少いたしました。一方、最終的な当期中間純利益は、為替差益や持分法による投資利益など、営業外収益の増加等の要因により、13億63百万円と、前年同期の純利益9億60百万円に比べ大幅に増加いたしました。

連結貸借対照表

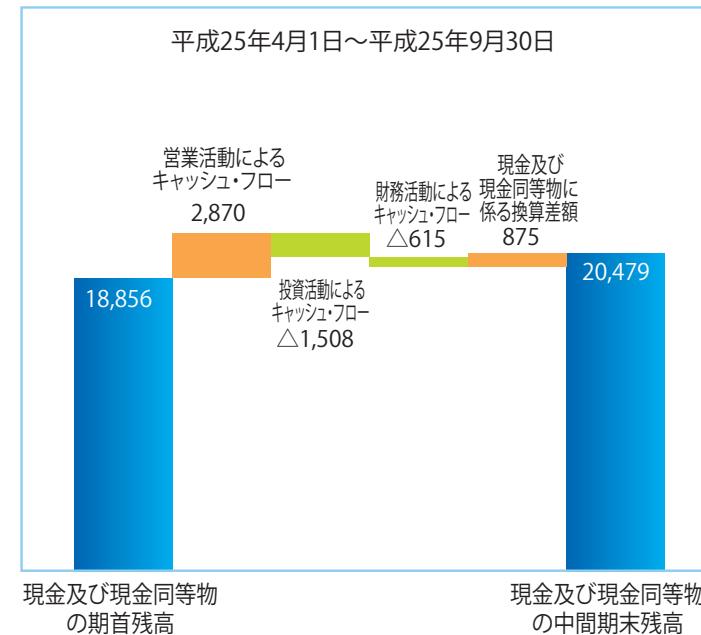
単位:百万円(未満切捨)



POINT 株価上昇による投資有価証券の増加等により、当期中間期末の資産は、前期末と比べ57億2百万円増加し、1,220億60百万円となりました。負債は、繰延税金負債の増加等により前期末と比べ2億94百万円増加し、400億4百万円となりました。純資産合計は、前期末と比べ54億7百万円増加の820億55百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(未満切捨)



POINT 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前純利益の増加や売上債権の減少等により28億70百万円の増加となりました。これに、投資活動によるキャッシュ・フロー15億8百万円の減少、および財務活動によるキャッシュ・フロー6億15百万円の減少等を引いた結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は、期首に比べ16億22百万円増加し、204億79百万円となりました。

会社の概要

- 商号 新東工業株式会社 (英文名: Sintokogio, Ltd.)
- 本店所在地 名古屋市中区錦一丁目11番11号 名古屋インターシティ10階
- 設立年月日 昭和9年10月2日
- 資本金 57億5,222万4,825円
- 従業員 1,679人〔連結3,808人〕(平成25年9月30日現在)
- 役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役会長	平山正之	取締役	新家昭義
代表取締役社長	永井淳	取締役	高橋信次
専務取締役	川合悦蔵	監査役(常勤)	岩瀬豊
常務取締役	平井修司	監査役(常勤)	夏目俊信
常務取締役	裏辻育久	監査役(社外)	柴田稔久
取締役	廣藤文明	監査役(社外)	唐木康正
取締役	伊澤守康		

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 230,476,000株
- 発行済株式総数 56,554,009株
- 株主総数 6,043名
- 株主の所有者別状況

当年中間期末



前期末



大株主の状況(上位10名)

大株主名	持株数(千株)
株式会社 三菱東京UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
ジェーピー モルガン チェース バンク 385174	1,836
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,831
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,754
株式会社 りそな銀行	1,668
ノザトラストカンパニー(エイブイエス)サブアカウン プリティッシュグライアント	1,455
公益財団法人 永井科学技術財団	1,405
株式会社 みずほ銀行	1,001
新陸会持株会	933

※当社は自己株式2,263千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 (http://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

表紙写真の紹介



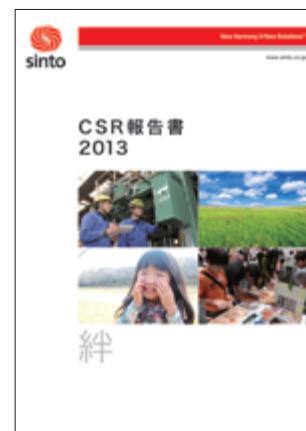
ブランドスローガン

New Harmony >> New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。そのために「技術力」と「お客様をサポートする力」を結び、絶えず進化させ、常に新しいソリューションとベネフィットを提供し続けます。そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会および環境との調和に貢献していきます。



新東工業株式会社

〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目11番11号

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp